

『画像管理システム 更新業務委託』仕様書

2022 年 4 月 12 日

福岡県済生会大牟田病院

要件仕様

1.1 導入概要

1.1.1 導入システム名称

画像管理システム ソフトウェア一式

1.1.2 導入の背景および目的

現行システムでの運用が7年を経過し、ソフトウェア及びハードウェアの老朽化が見られるため、システムの更新が必要である。

1.1.3 基本方針

業務における作業効率化を図れるシステムを評価する。また病院基幹システム側のリプレースの計画もあるため、電子カルテとのインターフェース部分に関しては実績があり、スムーズに連携が可能なシステムを選択する。

- ① 電子カルテシステムとの親和性
- ② カスタマイズは最小限に抑え、シンプル構造のシステムを選択する。
- ③ 全体最適を心がけ、コストパフォーマンスに優れた情報システムとする。
- ④ システム内データの有効活用を意識した選択をする。
- ⑤ 病院基幹システム（電子カルテ）との連携を意識した、システム整備をする。

1.1.4 画像管理システムへの要求機能範囲

画像システムに求める主要な要求機能は、次のとおりとする。

(1) 画像管理システム基本機能

- ① 医用画像運用システム（PACS）
- ② DICOM 画像検索システム
- ③ レポート管理システム
- ④ 電子カルテとのレポート結果連携（WEB 参照）
- ⑤ 電子カルテとのレポート既読連携
- ⑥ 放射線情報システム（RIS）との連携
- ⑦ 紹介状用 DVD の取込および作成
- ⑧ データ移行

※基本は既存システムの全データであるが詳細は打合せにて決定

(2) 病院基幹システム（電子カルテ）端末とのクライアント共存化 ※1

※1 詳細内容は病院基幹システムベンダーと協議すること。

1.2 詳細要件

1.2.1 調達範囲

- (1) 画像管理システムソフトウェア一式
 - ① システムで使用するミドルウェアおよびソフトウェア
 - ② システムで使用するサーバーおよびラック
 - ③ バックアップ装置
 - ④ 電源工事およびネットワーク工事（必要な場合）
 - ⑤ 診療用モニタ 36 台、読影用高精細モニタ 14 台
 - ⑥ 管理端末
 - ⑦ 紹介 DVD 作成用システム一式（PC、DVD 自動チェンジャー、ソフトウェア）
 - ⑧ 運用できるまでの導入、設定、調整等の作業と教育
 - ⑨ 各種連携設定（モダリティ、電子カルテ、RIS）

※1 必要となるクライアント PC のハードウェアは病院にて調達する。

ただし⑥⑦の PC は除く。

※2 当院で Microsoft Enterprise CAL Suite を所有しているため、Microsoft Office および Windows CAL 等の関連するライセンスは調達範囲から除く。

1.2.2 システム要件

別資料の「画像管理システム詳細仕様書」のシステム要件を満たすこと。

1.2.3 想定クライアント環境

クライアントは以下のスペック内容で動作すること、電子カルテのクライアントと共存可能なことを前提とする。その他プロダクト稼動に必要なミドルウェアは、本見積りに組み込んで提示すること。

(1) 電子カルテ クライアント端末

クライアント端末の性能を提示する。 ※管理端末、紹介用 DVD 作成 PC 除く

OS	: Windows 10 Professional
CPU	: Core™ i3 相当
メモリ	: 8GB
HDD 容量	: 256GB
画面表示機能	: 1920×1080
光学ドライブ	: なし
LAN	: 1.0GB
Office	: Microsoft Office Standard または Professional